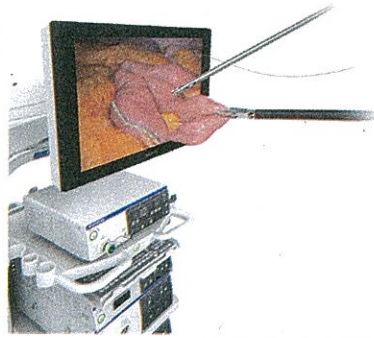


西福山病院 最新腹腔鏡システムを導入 手術時の患者負担軽減に寄与



「VISERA ELITEII」

が高くなり、安全性・正確性が向上する。

腹腔鏡手術は腹部を大きく切開せず、五ミリの小さな穴を複数開けてカメラを挿入し、モニターを見ながら行う。最新腹腔鏡システムの導入により、従来の開腹手術と比べて広い部位を確認でき、より繊細な手術が可能になる。傷口が小さくなるほか、出血や痛みも少なく、手術後の回復も早まるなど、患者の負担軽減に大きく寄与。入院期間の短縮や早期の社会復帰が目指せる。

医療法人社団杉原会が運営する西福山病院（福山市松永町三四〇―）は9月、オリンパス社製のデジタルハイビジョン腹腔鏡システム「VISERA ELITEII」を導入した。3Dによる観察にも対応し、微細な血管や組織を鮮明な画像で確認できる。

同時に、同社製の「先端フレキシブルデジタルスコープ」も購入した。先端が一〇〇度湾曲しており、四方向へ自由に操作できる。高解像度の「CDモニター（同社製）」も導入。高精細のハイビジョン画像で、腹腔鏡最大の利点である拡大した状態での視認効果

を最大限に引き出す。鼠径ヘルニア（脱腸）・腸閉塞・腹膜炎といった腹部の急性疾患

先端フレキシブルデジタルスコープ



鼠径ヘルニア（脱腸）・腸閉塞・腹膜炎といった腹部の急性疾患

福山市・尾道市を中心に、幅広い地域の二次救急指定病院として診療に当たる同院。二四時間、三六五日患者を受け入れる。虫垂炎・胆石症・

患、胃がん・大腸がんなどで数多くの腹腔鏡手術を手掛けています。

「コロナ禍の影響で、良性疾患の患者は手術の待ち時間が長くなっている病院もある」と同院の外科医

子育て支援「わくわく教室」
2歳児一時預かり（お問い合わせください）
学校法人 出原学園
すばる幼稚園
福山市駅家町江良640-1 tel.084-976-8876
府中すばる幼稚園
府中市出口町921-1 tel.0847-41-7887

長を務める杉原正大・同会副理事長。「当院では早期手術や緊急手術が可能。他の医療機関からの紹介にも積極的に対応します」と話す。

腹腔鏡手術を数多く手掛ける杉原副理事長は、福山市出身の四三歳。2003年兵庫医科大学で、岡山大で医学博士号を取得した。岡山大病院を経て14年から現職。腹腔鏡手術や内視鏡検査の実績も

杉原正大副理事長



多い。外科専門医、消化器外科専門医・指導医、消化器がん外科治療認定医、がん治療認定医、マンモグラフィ読影認定医。▽問 ☎ 084・933・2110